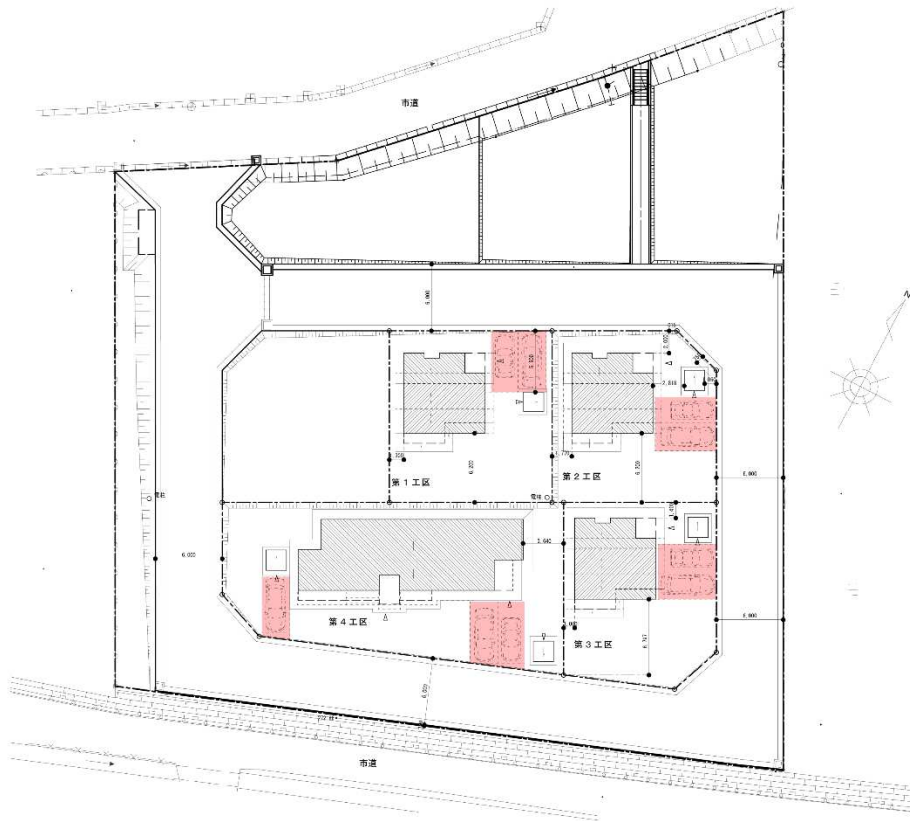


【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-4-2-1									
事業名 災害公営住宅関連駐車場整備事業 稲荷下									
事業費 総額 1,517 千円 (国費 1,206 千円)									
事業期間 平成 29 年度～令和元年度									
<p>事業目的</p> <p>東日本大震災により住宅を失い、県内陸部の応急仮設住宅等に入居している被災者を対象として県が意向調査を実施した結果を踏まえ、住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、被災者用の恒久的な住宅を供給するものである。</p> <p>市街地南側の土地区画整理事業施工区域内の保留地を取得し、木造戸建 3 戸、長屋 2 戸を整備することに伴い駐車場を整備する計画である。</p> <p>事業地区 岩手県遠野市遠野町 ※別紙の管内図を参照</p>									
<p>事業結果〔整備概要〕</p> <p>○駐車場整備区画数：9 区画</p> <p>○使用開始：令和元年 8 月</p>									
<p>事業の実績に関する評価</p> <p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>○ 基幹事業で建設した住宅の敷地内に駐車場を整備した。入居者の駐車スペースとして活用されている。</p> <p>○ 東日本大震災津波により被災された方が入居し、住まいの居住環境が整えられている。</p> <p>⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>○ 住宅の入居人数・規模から適切な駐車台数、大きさを検討し整備を行うことでコストの縮減に努めた。</p> <p>⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>想定事業期間</th> <th>実際の事業期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計</td> <td>平成 29 年度～平成 30 年度</td> <td>平成 29 年度～平成 30 年度</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>平成 30 年度～令和元年度</td> <td>平成 30 年度～令和元年度</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 区画整理事業の保留地に建設することで地権者交渉等による時間を省き、早期着手を計り、また、住宅建築工事へ含んで発注することで無駄のない作業工程を組み、想定事業期間内に事業完了することができた。</p> <p>⇒ 想定事業期間内で整備を終えており、事業期間として妥当であったと判断する。</p>		想定事業期間	実際の事業期間	設計	平成 29 年度～平成 30 年度	平成 29 年度～平成 30 年度	工事	平成 30 年度～令和元年度	平成 30 年度～令和元年度
	想定事業期間	実際の事業期間							
設計	平成 29 年度～平成 30 年度	平成 29 年度～平成 30 年度							
工事	平成 30 年度～令和元年度	平成 30 年度～令和元年度							
<p>事業担当部局</p> <p>遠野市 環境整備部 まちづくり推進課 (建築係) 電話番号：0198-62-2111</p>									



【位置図】



【配置図】



団地全景

駐車場①

【完成写真】